

アサザ

Nymphoides peltata (Gmel.) O. Kuntze

ミツガシワ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

準絶滅危惧

選定理由

生育地が少なく、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

葉は基部が深い心形をした卵形または円形で径5~10cm、やや厚く、縁が波打ち、表面は緑色、裏面は紫褐色で、柄は長く、基部が鞘状になる。花冠は径3~4cm、黄色で5深裂し、裂片の先はへこみ、縁は細かく裂ける。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

加賀中央区、南加賀区。

生態など

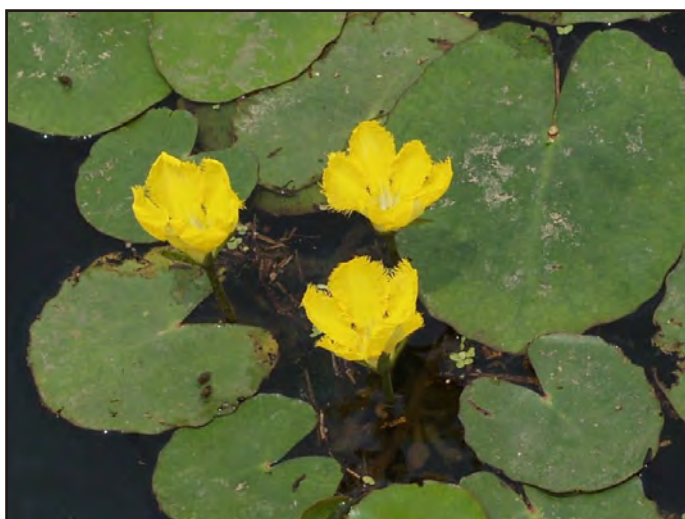
多年生の水草、花期は6~8月。

生育環境

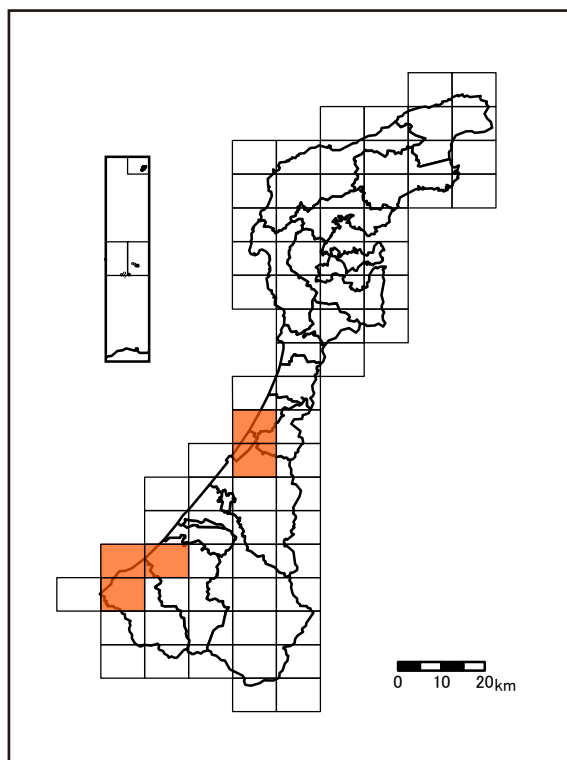
池沼。

危険要因

池沼開発、河川開発、土地造成、水質汚濁、自然遷移、産地局限。



本多郁夫・2005年6月7日・河北潟



県内の分布